

●がんの教育・普及啓発（がんの教育推進会議）

<p>目指す姿</p>	<p>○児童、生徒が、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持ち、がんの予防や早期発見に注意を払っています。また、自分や身近な人ががんになっても、それを正しく理解し、向き合っています。 ○上記の目標を達成するため、がんについて学ぶことのできる機会が整備されています。</p>
<p>開催日</p>	<p>各年度内に3回の実施を予定。</p>
<p>議論内容</p>	<p>日本人の死亡原因の一位であるがんについては、子供たちががんに関心を持ち、正しく理解し、適切な態度や行動を取るよう育成することが求められている。 学校においてがん教育を推進するためには、発達段階にあった指導方法や内容を検討し、実践的な取組を広めていくことが重要であるため、その取組についての検討を行う。</p>
<p>平成29年度 取組</p>	<p>【がん教育総合支援事業の継続実施】 ○推進会議 <ul style="list-style-type: none"> ・がんの教育推進に向けた計画と評価方法の検討 ・がんの教育に関する計画の検証 ○ワーキング（有識者の監修） <ul style="list-style-type: none"> ・10/10「奈良県がんと向き合う日」にちなんだ取組・展開の検討 リーフレットの作製 他 ・系統性のあるがん教育についての検討 ○「がん教育」研修会の実施（教職員対象） <ul style="list-style-type: none"> ・授業実施に向けての研修会 ○中・高等学校のがん教育実施状況調査の実施</p>

がんの教育総合支援事業 取組の概要【平成26年度～28年度】

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> がんの教育の方向性決定 → 保健体育科での取組を中心に 中学校における取組についての検討 	高等学校における取組についての検討	<ul style="list-style-type: none"> 中学校・高等学校の取組の推進 文部科学省作成教材使用による授業の実践 小学校における取組の検討
	小	—	生駒市立巻分小学校 6年生
モデル校	<ul style="list-style-type: none"> 広陵町立真美ヶ丘中学校 3年生 河合町立河合第二中学校 2年生 	—	香芝市立香芝北中学校 1年生
	高	—	県立大淀高等学校 1年生
成果物	<ul style="list-style-type: none"> 中学生用リーフレット(2年生生徒数分) 奈良県がんの教育補助教材資料 がんの教育教材CD(授業用パワーポイント) 	高校生用リーフレット(入学生徒数分)	中学生用リーフレット(2年生生徒数分)
	研修会・講演会	H26.12.9. 健康教育研究大会 教育研究所 194名参加 講演:「学ぶとは誠実を胸に刻むこと」 —がんとを題材とした実践事例に学ぶ— 日本女子体育大学 准教授 助友 裕子 氏	H27.9.3.【中学校体育教員等対象】 かしばら万葉ホール 63名参加 講演:「がんの教育を進めるにあたって」 奈良県立医科大学 放射線腫瘍 医学講座教授 長谷川 正俊 氏 実践発表「がんの教育の取組を通して」 河合第二中学校 石田先生
H29.1.31.【全校種対象】 87名参加 講演:「学校におけるがん教育の進め方」 —これからの教育課程の考え方を踏まえて— 筑波大学教授 筑波大学附属中学校長 野津有司氏 実践発表: 大淀高 宮崎先生		10/10「奈良県がんと向き合う日」・大淀高校出席 中学校保健体育研究会・小学校体育研究会 参観	
その他	高等学校等保健体育学会より参観		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 保健学習を中心とした展開で計画(2時間扱いが望ましい) リーフレットの活用の推進 研修会により、指導者の育成を図る 	次期学習指導要領(中学校)2017.2 内容の取り扱いにおいて、「がんについても取り扱うものとする。」という1文が入る。	